

米軍訓練に参加 小松基地へ抗議

県内7団体

今年八月、核兵器の搭載
が可能な米空軍のB52戦略
爆撃機の訓練に、航空自衛



抗議文を読み上げる新明宏
共同代表（右から2人目）
|| 航空自衛隊小松基地で

隊小松基地（小松市）のF
15戦闘機が参加したことを
受け、県平和運動センター
など七団体は十九日、同基
地などに対して抗議した。

九人が基地を訪れ、亀岡
弘基地司令宛での申し入れ
書を提出。同センターの新
明宏共同代表が文章を読み
上げ「北朝鮮への攻撃を想
定した米軍の訓練に初めて
参加したこの問題は重大
」などと訴えた。非核三
原則の順守や同基地への戦
闘機の緊急着陸に対する安
全対策なども要請した。

一行は小松市役所も訪
れ、和田慎司市長宛での申
し入れ書を提出。安倍晋三
首相と小野寺五典防衛相、
衆参両院議長にも申し入れ
書を郵送する。

（竹内なぎ）

2017.12.20

北国 ◆小松基地に7団体抗議

8月に核兵器の搭載が可能な
米空軍のB52戦略爆撃機と、航
空自衛隊小松基地のF15戦闘機
が共同訓練を実施していたこと
に対し、石川県平和運動センタ
ーなど7団体は19日、小松基地
にF15の訓練参加に抗議する申
し入れを行った。小松市に対し
ても申し入れた。

2017.12.20

北国 「小松防衛事務所」 来月4日業務開始

金沢から移転

小松市議会の小松基地・
空港対策特別委員会は19日
開かれ、近畿中部防衛局所
管の「金沢防衛事務所」が
金沢から小松に移転し、名
称を「小松防衛事務所」に
改めて来年1月4日から業
務を始めることが報告され
た。同9日に開所式が行わ
れる。

小松防衛事務所は、小松

市浮柳町の大阪航空局小松
空港事務所庁舎1階に居
する。金沢防衛事務所は現
在、金沢新神田合同庁舎に
入っており、職員5人が騒
音調査や航空自衛隊小松基
地周辺の住民の相談に当た
っている。小松への事務所
移転により、住民の利便性
向上を図る。

事務所移転は、宮崎県新
富町の空自新田原基地の訓
練部隊が小松基地に移った
ことに合わせて小松市が要
望していた。